

広報こばやし みんなでてなむ 笑顔あふれる じょじょんよかところ 小林市 2025.NOV

KOBAYASHI 11

No.236



秀峰高生プロデュース

秋桜に誓う
永遠の愛

市政の動きトピックス

酪農家の負担軽減や生産基盤の維持を図る 「安心して酪農に取り組める」 市営牧場で乳用牛の預託を開始



酪農家から子牛を預かり、育成して返す預託事業を行う県酪農公社が9月末で解散することを受け、9月24日、市営牧場で乳用牛の預託事業が始まりました。牧場の整備は市が支援し、指定管理者のJAみやざきこばやし地区本部が運営。同日の入牧式で同本部酪農部会の加藤教昭^{かとうのりあき}部会長は「生産者の心情を察してもらい安堵している。これで安心して酪農に取り組めます」と話しました。

令和9年開催の宮崎国スポ・障スポに向けて 市内経済団体と行政が協力 地域の魅力発信などを目指す



令和9年に開催される宮崎国スポ・障スポを契機に地域経済の活性化を実現したいと、同大会市実行委員会内に経済活性化部会を立ち上げました。部会は市内経済団体と市役所関係課の職員17人で構成。これまで3回の会議を行い、来場者の思い出に残る品や地域の魅力を発信する飲食物、大会期間中に来場者が快適に過ごすための環境整備などについて話し合いが行われました。

- 02 市政の動きトピックス
- 03 PickUp Information
／フォトコンテスト - 私が見つけた散歩道 -
／夢★KOBASPO 婚
- 04 特集／子育てに寄り添うまちに
～拡がる子育て支援の輪～
- 10 こばやし Topics
- 14 令和6年度決算報告
- 16 おしらせ／市長コラム
- 19 ロバートのコラム／KOBASPO NEWS
- 20 教育委員会からのお知らせ／
きずな協働体通信
- 22 手話で話そう！／健幸のまちづくり拠点施設
整備つうしん／元気の知恵袋
- 23 図書館からのお知らせ／こばまち便り
- 24 くらしのカレンダー
- 26 ハッシン info / Instagram & 広報こばやし
- 27 心の花びら / SUKUSUKU / こすも〜日記

今月の表紙

最高の田舎ウェディング



表紙は、10月11日に生駒高原で初めて開催された結婚式の様子です。式は小林秀峰高校生が授業の一環で企画・運営したもので、生駒高原のコスモスまつり期間内に開催。満開のコスモスが咲き誇る中、高校生が創った唯一無二の結婚式になりました。(詳細は3頁)

フォト📷コンテスト

— 私が見つけた散歩道! —

11/1(土)~11/30(日)

▼詳細はコチラ



●問=企画政策課 Tel.23-0456



あなたの「散歩道」を、1枚の写真に残しませんか。市内のいつも歩いている近所や四季折々の風景。何げない日常の中にある、心に残る瞬間を写真で切り取ってください。

各賞

【最優秀賞1点】 10,000 円分の JCB ギフトカード
【優秀賞1点】 8,000 円分の JCB ギフトカード
【佳作1点】 5,000 円分の JCB ギフトカード

※受賞者が高校生以下の場合は図書カード

応募方法

「X」(旧ツイッター)
をインストール



市公式アカウント
(@yokatoko_KB)
をフォロー



カメラやスマート
フォンであなたが思
う「散歩道」を撮影



ハッシュタグ、題名、
撮影場所、撮影年月
をつけて「X」に投稿



※ハッシュタグ「#こばやし散歩道」

※メールや窓口での応募方法、細かい注意事項などは市ホームページで確認ください

夢★KOBAYASHI婚

～秀峰高校生が創る最高の田舎ウェディング～

小林秀峰高校の商業マネジメント科と情報ソリューション科の3年生23人を中心に企画・運営する結婚式が10月11日に生駒高原で行われました。これは課題研究授業の一環で「市内に結婚式場がない」課題に対し、東京のウェディングプランナー Luce+plus (新矢ヒカル代表) の協力を仰ぎ、昨年度から企画し4月に本格始動。当日は、新郎新婦の親族や市長、同校の校長など約40人が参列し、小林市ならではの結婚式で2人の新たな門出を祝福しました。

高校生に interview



写真(中央)
もりも あき
森茂 愛姫さん(3年)

「練習どおりいかないところもありましたが、無事に成功できて嬉しいです。放課後も練習や打ち合わせを繰り返ししながら、小林らしさを出すために生駒高原のコスモスを使ったフラワーシャワーなどを企画しました。来年も後輩たちに引き継いでほしいと思います」と達成感で涙。

※この取り組みは「ふるさと起業家・団体等支援事業」を活用しています



子育てに寄り添うまちに

拡がる子育て支援の輪

子どもの健やかな育ちを
地域で支える

日本全国で深刻な問題となっている少子化。その背景には、「子育て」「負担」と感じる人が増えていることが一つの要因と考えられています。

実際に子育てをしながら、家事や仕事を両立させることは簡単ではありません。最近では、核家族や共働き世帯が増加傾向にあり、家事・育児を負担と感じ、不安に思う人は増えているようです。

このことから、子育てに対する不安を解消するために、子育てしやすい環境を整備し、子どもの健やかな育ちを地域全体で支えています。

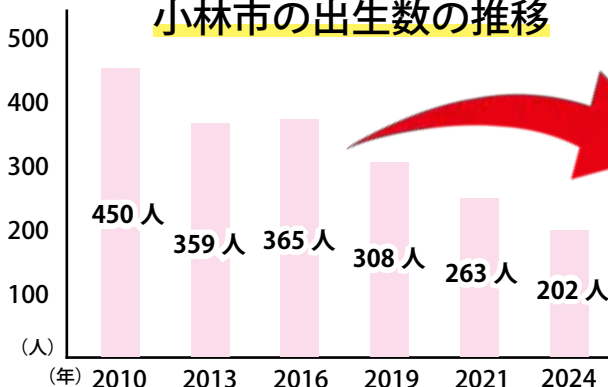
くことが求められています。

妊娠期から子育て期まで
切れ目のないサポート

市では現在、妊娠期から子育て期まで切れ目のない子育て支援に取り組んでいます。その主な取り組みとして「こども誰でも通園制度」と「ファミリー・サポート・センター事業」。

利用する保護者が心身を休め、少しでも子育ての不安や負担を軽減し、子どもの成長にもつなげていくことを目的としています。

小林市の出生数の推移



14年間で
248人
減少

TEL 23-1278



こども誰でも通園制度を利用している川野美樹さん・一心くん親子（写真）
認定こども園こぼと保育園の外園将大先生（写真）

— 全ての子どもの育ちを応援する —

こども誰でも 通園制度

▼詳細はコチラ



対象

市内在住の保育所などに通っていない
0歳6カ月～満3歳未満の子ども

利用方法

月10時間の枠内で時間単位で柔軟に
利用可能

利用料金

1人1時間あたり 300円

育児の孤立を防ぐ
こども誰でも通園制度

全国の0～2歳児の半数以上が保育園などに通っていない未就園児であり、こうした子どもを持つ家庭の中には「孤立した育児」の中で不安や悩みを抱えている保護者もいます。

このことから、こども家庭庁が令和6年に「こども誰でも通園制度」を開始。令和8年度から全国で本格的に運用することとなっています。この制度は、市内在住で保育所等に通っていない3歳未満の子どもが対象で保護者の働き方やライフスタイルに関係なく通園することができます。

市でも今年の8月から試行的に運用を開始。現在、3つの保育所等で延べ17人が利用しています。

次年度以降も本事業を活用できる施設が増えることで、誰でも子育て支援が受けられる環境を整備していきます。

こども誰でも通園制度で何が変わるの？

項目	従来の保育園制度	こども誰でも通園制度
利用条件	就労など「保育の必要性」がある家庭のみ	対象者は誰でもOK
利用時間	フルタイム・パートなどに応じて長時間	月10時間の枠内で柔軟に使える
利用目的	保護者の就労支援がメイン	親のリフレッシュ 子どもの育ちの支援など



Point

これまでは保護者の就労条件（働いていることなど）で通園できるかが決まっていたが、こども誰でも通園制度では就労条件に関係なく通園できるようになりました。



子どもにとって「良いこと」

- 家庭ではできない経験や、家族以外の人と関わる機会が得られます
- ものや人への興味や関心が広がり、成長していくことができます
- 同世代との関わりにより、社会情緒的な発達を支えるなど成長発達に資する豊かな経験ができます



保護者にとって「良いこと」

- 地域のさまざまな社会的資源（子育て支援など）につながるきっかけとなり、これによりさまざまな情報や人とのつながりが広がります
- 専門的な知識や技術を持つ人と関わることにより、孤立感や不安感などの解消につながり、育児に關する負担感の軽減につながります

Q 仕事や用事がなくても利用できますか

A もちろん、利用できます。

育児休業中や専業主婦（夫）、祖父母同居などの世帯の人が理由を問わず利用できます。利用中は、家事をしたり、自分の趣味に費やしてリフレッシュするなど、自由に過ごすことができます。

Q 一時預かり事業との違いは何ですか

A 一時預かり事業は、保護者の立場からの必要性に対応するものです。こども誰でも通園制度は保護者のために預かるのではなく、家庭では得られないさまざまな経験を通じて、子どもが成長していくことが主な目的です。



知って得する
プチ知識

こども誰でも通園制度を 利用してみよう!

1 利用申請



- ①利用予定の10日前までに
こども課窓口に申請書を提出
※こども誰でも通園制度総合ポータルサイトの利用アカウントを発行します

2 事前面談



- ①こども誰でも通園制度総合ポータルサイトから希望施設との面談を予約
※子どもの健康状態などを聞き取ります。利用歴のある施設の面談は、2回目以降は不要です

3 予約



- ①こども誰でも通園制度総合ポータルサイトから利用希望施設に直接申し込み
※こども課では受け付けしていません。利用申込受付期間と申込方法は、施設ごとに異なります

4 利用



- ①予約した施設の職員の指示に従って受け付けし、利用

5 利用料の支払い



- ①利用後各施設で支払い
※支払い方法は施設が指定します

⚠ 利用する時の注意事項

- ・月10時間を超えて利用することはできません
- ・初回もしくは慣れるまで、親子通園となる場合があります
- ・令和8年度以降は、本格運用となり実施施設も増える予定です

現在実施している施設を紹介!

認定こども園こぼと保育園



- 場所 細野 735 番地 1
●問=Tel 22 - 6692

大塚原認定こども園



- 場所 野尻町三ヶ野山 1294 番地 15
●問=Tel 44 - 0700

認定こども園栗須保育園



- 場所 野尻町三ヶ野山 4123 番地
●問=Tel 25 - 7800



涙を見せながらも、先生にあやせられ頑張って通園する一心くん



家族以外の人と触れ合うことでコミュニケーション能力などが育まれる



かわのみき 川野美樹さん・いっしん 一心くん

利用者の声

こども誰でも通園制度で 子どもの新しい一面を 知ることができた

「預ける前の不安」は
「預けて良かった」に

私がこども誰でも通園制度を知ったのは、ママ友との会話からでした。子どもにとって良い経験になる。そう思い、通わせることを決断しました。

初めて通わせた時は、人見知りが激しい子なので、先生を困らせるのではないかと、とても不安でした。

しかし、先生たちの支えもあり、楽しく過ごせているとの報告を受けてとても安心しました。本当に通わせて良かったと思います。

現在は、園の空き状況に応じて1日2〜3時間利用しています。

また、利用料金は1時間300円と安くで通園できるので経済面でも助かっています。

園で成長した姿を見て驚いた

これまで、同年代の子どもたちと少ない人数で触れ

合う機会は、たびたびありましたが、集団の中に入るのは初めての体験でした。

園ではいろいろと体験させてもらい、家ではできなかったこともほかの子どもたちと触れ合うことで、できるようになっていきました。友達や先生の名前を呼んでみたり、トイレを一人でしてみたり。まだ利用して間もないですが、子どもの成長につながり、子どもの新しい一面を知ることができてうれしいです。

子どもの成長を願って
利用し続けたい

今でも通園するとき、不安で泣いたりすることもありますが、先生たちが笑顔で受け入れてくださるので、安心して預けられています。

今後も制度を利用していき、子どもの成長につながってほしいと思います。そして、もっと子どもの新しい一面が見つかることを期待しています。

保育園の声



認定こども園こぼと保育園
主幹保育教諭 外園 将大 さん

現在、こども誰でも通園制度の試行期間として、当園には5人の子どもが通園しています。

各クラス（0〜2歳）に1日1人が、制度を利用して通園することができま

す。途中からクラスに参加しても、ほかの子と変わらない保育を受けられます。

同年代の子どもたちとの集団生活に入ること、トイレの仕方や座って食事を取る練習にもなります。

子どもに集団生活を経験させたいと思う人は、ぜひご利用ください。

今後さらに取り組みを進め、多くの子どもたちが自由に通園できる環境を作ってまいります。

地域で子育てを支える ファミリー・サポート・センター

市では、平成 24 年に地域で子どもを支える組織として小林市ファミリー・サポート・センター虹を保健センター 2 階に設立しました。現在、「育児の援助を受けたい人（おねがい会員）」約 750 人と「育児の援助を行いたい人（まかせて会員）」約 170 人が登録されています。ぜひ、ご利用ください。

ファミサポってなに？

急な残業や冠婚葬祭などに対応するために、「おねがい会員」と「まかせて会員」が会員登録して、地域で子育てを助け合う会員組織です。会員の登録や援助活動のマッチング、おねがい会員への研修を実施しています。

まかせて会員 市在住で 20 歳以上の子育ての手伝いができる人でセンターが実施する講習会を受講した人

おねがい会員 市に在住か勤務し、生後 3 カ月から小学生の子どもがいる子育ての手伝いをしてほしい人

両方会員 おねがい会員とまかせて会員の両方を兼ねる人

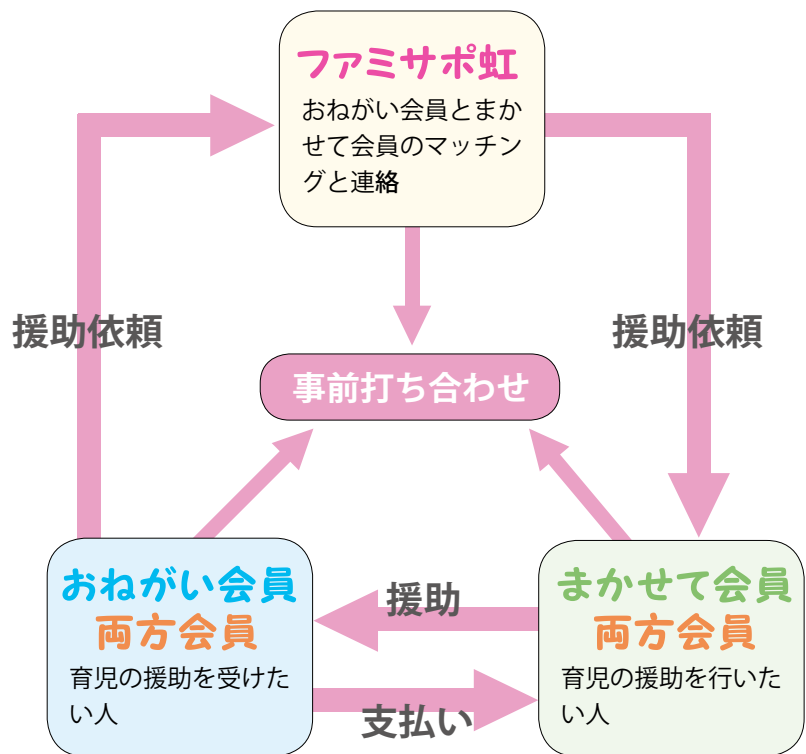
こんな時に使ってほしいファミサポ！

- 仕事の都合などで子どものお迎えに間に合わない時
- ちょっと体調が悪くて病院に行きたい時
- 子どもの参観日に下の子を見てもらいたい時
- 冠婚葬祭で誰かに子どもを見てもらいたい時



ファミサポはここがいい！

- 👍 免許なし、登録料・入会費無料で会員になれます
- 👍 当日でも子どもを預けられます
- 👍 預ける人と直接会って面談するから安心です
- 👍 平日の 7 時～ 19 時（国民の祝日と年末年始を除く）は、児童 1 人につき 1 時間あたり 500 円
それ以外は、児童 1 人につき 1 時間あたり 600 円で預けられます



秋のこどもまんなか月間

令和5年度から11月を「秋のこどもまんなか月間」と定め、企業・個人・地方自治体などで子ども・子育てにやさしい社会づくりのために、社会全体で子どもや子育て世帯を支える気運醸成に取り組んでいます。



▼詳細はコチラ



児童虐待防止推進月間

児童虐待は社会全体で解決すべき重要な課題であり国民の理解を深めることが不可欠です。そのため、毎年11月を「児童虐待防止推進月間」と定め、児童虐待防止のための広報啓発活動が行われています。

▼詳細はコチラ



小林市こども応援基金

市では、安心して結婚し、子どもを生み育て、将来を担う子どもたちが健やかに育つ環境づくりを推進するため令和4年度に基金を設立。個人や企業、団体を問わず、どなたでもご寄付いただけますので、ご理解とご協力をお願いします。

基金の活用

- ①子どもの貧困対策事業
- ②少子化対策事業
- ③子ども・子育て支援事業

▼詳細はコチラ



小林市こどもまんなかアンケート実施！

子どもや若者、子育てに対する支援策をよりよいものにするため、市民全員を対象にアンケートを実施します。ご協力をお願いします。



▼回答はコチラから



おねがい会員 やまもと 山元 ゆきな さん

私がファミサポ虹を知ったのは、子どもを一時的に預けられる場所がないか探している時でした。今でも歯医者に行ったりする時など、気軽に活用できて助かっています。また、子どもを預ける前にまかせて会員と顔を合わせて事前面談があるので、安心して預けられています。もし、急な用事などで子どもを一時的に預ける必要がある時は、ぜひファミサポ虹を利用してほしいと思います。



まかせて会員 いちき みつこ 市来 美津子 さん

私は保育士の資格は持っていませんが、若い保護者の手伝いをしてみたいと思い、まかせて会員として10年間活動してきました。その中で、特にけがには細心の注意を払っています。会員はサポートする側ですが、子どもや保護者の笑顔を見ることで元気をもらっています。若い保護者の手伝いがしてみたい人や子育てに興味がある人は、ぜひ参加してもらいたいです。

子育てする親の心の支えになりたい

私は保育士を長年務め、より子どもとお母さんの間に入って子育てを支えていきたいと思い、ファミサポ虹のアドバイザーになりました。主な仕事は、孤独な子育てにならないように、色んな関係機関と連携してサポートをしています。



アドバイザー むらおか 村岡 みく さん

特に、会員には子どもの事故防止の注意喚起を徹底することで13年間大きな事故やけががなして活動することができました。

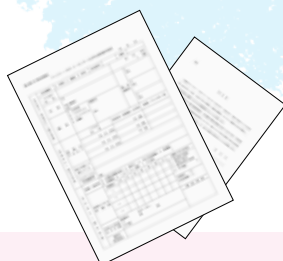
また、まかせて会員さんの堅実な活動のおかげで、設立当初、約15件だった依頼が今では年間約800件の依頼をもらっています。

ファミサポ虹は、周りに誰も頼れる人がいない人や用事がある人の支援に加え、保護者間でも交流を深める場所でもあります。

これからも、会員さんと一緒に育児を頑張っている人が少しでも笑って育児ができるようにサポートしていきます。

会員になりたい人はココ

会員になりたい人はまず、ファミサポ虹に入会申込書を提出してください。



▼申込書は
コチラから



ファミサポ虹はココ

▼場所 小林市真方 89 番地 1
▼電話 0984-23-1888



小林中生徒と西小林中生徒が 全国陸上競技大会で上位を目指す

9月17日、新倉佐彩さん（小林中3年）と川添央嘉さん（西小林中3年）が第21回ジュニアオリンピックカップU16宮崎県陸上競技大会で優勝し、10月17日～19日に三重県で行われる全国大会に出場することを報告しました。新倉さんは100メートルハードル、川添さんは円盤投げに出場し、県の代表として中学最後の大会に挑みます。



新倉さんは「自己ベストを更新して上位入賞を目指したい」川添さんは「日々の練習を頑張って決勝に行きたい」と全国大会への意気込みを話しました

アサギマダラの飛来を願って 三松小児童がフジバカマを植栽

9月25日、チームみまつ協働体が主催する「アサギマダラを呼ぼうプロジェクト」が三松小学校で実施されました。これは地域の人とつながり、地域を活性化させることを目的とするもの。参加した児童は、飛来してくるアサギマダラを思い描きながら、アサギマダラが好む多年草のフジバカマ約60本を一生懸命植栽していました。



三松の
鵜野あかりさん（6年）は「手入れを欠かさず行い、きれいな花を咲かせたい。アサギマダラが来てくれるとうれしいです」と笑顔で話しました

市内最高齢となる107歳 安藤フツノさんの長寿をお祝い

9月16日、敬老の日にあわせて市長が市内最高齢者である安藤フツノさんを訪問しました。安藤さんは大正7年2月9日生まれの107歳で、現在は市養護老人ホーム慈敬園で生活。入居者やスタッフらが見守る中、市長が賞状と花束（西諸県地区花き振興会提供）を手渡すと、安藤さんは「ありがとうございます」と感謝を述べました。



10月20日現在、市内の100歳以上の高齢者は女性68人、男性5人の計73人いらっしゃいます

南小児童ラジオの公開収録にドキドキ

9月19日、市PR大使の大野勇太さんがパーソナリティを務める、MRTラジオ「んだモシタン西諸Radio」の公開収録に南小の6年生7人が参加しました。児童らは学校や市の魅力、ななつ星in九州のおもてなしの思い出などについて緊張しながら話しました。



脳とこころの健康市民フォーラム開催

9月21日、文化会館でにしろ脳とこころの健康市民フォーラムが行われました。くすもと内科クリニックの楠元規生院長や宮崎大学医学部精神医学分野教授の平野羊嗣先生が講話し、参加者は認知機能を維持させるための生活習慣と睡眠について学びました。



小林の秋の味覚「須木栗」を求めて すきむらんどで栗まつり開催

9月27日と28日、すきむらんどで栗まつりが開催されました。昼夜の寒暖差が大きい須木の山あいであって育った「須木栗」は、大粒で甘みが強く、県を代表するブランド和栗の一つ。会場には市内外から大勢の買い物客が来場し、生栗や焼き栗、栗を使ったスイーツ、地元特産品など、小林の秋の味覚を求めて行列を作りました。



鹿兒島市から来場した池田美味さんは「大粒の栗にびっくり。栗のジェラートがとても美味しく、行列に並んだかいがありました」と笑顔で話しました

体育館の暑さ対策に役立てて 文化シャッターが遮熱シートを寄付

9月25日、各種シャッターや住宅建材などを取り扱う総合建材メーカーの文化シャッター株式会社（小倉博之代表取締役社長）が企業版ふるさと納税として遮熱シートを寄付しました。寄付されたのは同社で取り扱う屋内遮熱用シート「はるクール」で、小林中学校の体育館に設置。室内の温度上昇を抑制する効果が期待されます。



贈呈式に出席した高橋保行九州支店長は「学校の体育館などは緊急時の避難所にもなる。過ごしやすい環境づくりに少しでも役立てば」と話しました

陰陽石まつりで住民ら交流を深める

9月23日、こばやし陰陽石まつりが陰陽石公園で開催されました。神事に続き、地元住民らが歌や踊りなどを披露するステージイベントなどが催され、約850人が来場。伝統芸能「東方輪太鼓踊り」を東方中学校生徒が見事踊り上げ、会場を盛り上げました。



チームオレンジが見守り声かけ訓練

10月4日、橋谷地区で地域住民を対象に認知症の人やその家族を地域で支援する橋谷地区公民館茶話会チームオレンジが見守り声かけ訓練を行いました。参加者は、声かけの仕方の寸劇を通して、認知症の人への対応の仕方について理解を深めました。



戦後80年 平和への思いを新たに 戦没者追悼式を文化会館で開催

10月3日、戦没者追悼式が文化会館で行われました。遺族など約300人が参列。緑ヶ丘公園の忠霊塔にまつられている戦没者約1600人をしのび、平和を祈りました。遺族を代表して遺族協会の橋満進会長が「終戦80年の節目の年。戦後の苦しみや悲しみを次世代へ語り継ぐことが私たちに課せられた義務である」と思いを語りました。



「平和への思い」をテーマに募集した作文の最優秀賞、野尻小6年の池上愛さん（右上）と東方中2年の下り藤詩乃さん（右下）の作文朗読も行われました

「自分の意思で未来を選んで」 元バレー選手の木村さんが講演

10月4日、元バレーボール女子日本代表の木村沙織さんの講演会が文化会館で開催されました。講演会は市内3高校の生徒43人が主体となり活動する「絆を結ぶ物語高校生実行委員会」が企画・運営。来場者約800人は、「未来は自分でつくる」を題目として自らの競技人生を振り返りながら話す、木村さんの講話に耳を傾けました。



木村さんは「失敗は上達への大切なきっかけ。トップ選手でも必ずミスはするので失敗を恐れずにさまざまなことに挑戦して」と高校生にエールを送りました

ハーブやスパイスを使ったグルメを満喫

10月5日、野尻地区の薬草・地域作物センターで「のじりハーブ&スパイスマルシェ」が開催されました。これはハーブを身近に感じてもらいたいと例年開催されているもので、来場者はハーブやスパイスを使ったグルメやハーブ園の見学などを楽しみました。



電気設備をボランティアで点検

10月9日、小林地区電気工事事業組合野尻支部（西篤志支部長）のボランティア活動が行われました。これは同組合が地域貢献活動の一環として例年実施しているもので、当日は同支部の4事業所が市内にある安全灯の電球交換などを行いました。



コスモスと灯籠が秋を感じさせる 生駒高原でナイトコスモス開催

9月27日～10月26日にかけて、生駒高原で生駒高原コスモスまつりが開催されました。約100万本の色とりどりのコスモスが咲く絶景を見ようと多くの人が来場。10月4日にはナイトコスモスが開催され、ライトアップされたコスモスと灯籠が彩る中、2000発の音楽花火も打ち上がるなど会場は大いににぎわいました。



まつり中は、みやざきグルメマルシェやINTIライブ、大道芸パフォーマンス、パンマルシェ、スィフル♡マルシェなどのイベントも行われました

三松中学生徒が非認知能力を育む 第2回キャリアの日を実施

10月7日、三松中学校で(株)ミジンコ^{ともむらしん}（友村晋代表）や宮崎トヨタなどを講師に迎え、第2回キャリアの日が行われました。これは、地域や企業などと連携し、生徒が多様な経験を通じて非認知能力を育む全国でも注目の教育モデル。生徒はAI時代に必要な3つのスキルなど、将来の成功につながる力について学習し、理解を深めていました。



友村代表は「無知の無知が1番怖く、まずは知ること、そこから何を得て何をしようと思うのか。自分の人生を自分で作っていく」と生徒に講話しました

湧水を身近に感じて楽しむ 出の山名水まつり NAORAI 開催

10月12日、第5回出の山名水まつり NAORAI（小林まちづくり株式会社主催）が開かれました。当日は、ステージイベントや屋台ブースなどで会場が盛り上がる中、出の山飲食業組合加盟店による鯉定食の半額企画も実施。チョウザメ解体ショーやキャビアのふるまいが行われるなど、来場客は名水を活用したグルメなどを楽しみました。



同社の木村洋文統括部長は「市が誇る観光スポットである、出の山でさまざまな催しを企画した。家族みんなで楽しんでほしい」と話していました

のじりこぴあに有名餃子店が大集結

10月11日から13日にかけて、「餃子フェス in のじりこぴあ」が初開催されました。フェスには、県内の有名餃子店をはじめとする約15店舗が出店。会場は多くの家族連れでにぎわい、来場者は各店舗が趣向を凝らした餃子の食べ比べを楽しんでいました。



児童クラブらを対象に火災避難訓練

10月14日、小林市農村環境改善センターで中央消防職員を講師に招き、児童クラブと加工指導員を対象に初めて火災避難訓練が行われました。参加した児童らは、避難誘導訓練や消火訓練などの指導を受け、火災避難時の対応について理解を深めました。



県マーチングコンテストで金賞 野尻中吹奏楽部が九州大会へ

10月9日、野尻中学校吹奏楽部が福岡県で開催される第43回九州マーチングコンテスト（中学生の部）に出場することを市長に報告しました。同部はマーチングをはじめてわずか3年目のチームでありながら、9月に本市で開催された第43回県マーチングコンテストで金賞を獲得し、見事九州大会への出場権を獲得しました。



3年生の西畑優月部長は「いつも支えてくれている人たちに感謝を伝えられるような、自分たちらしいマーチングを見せたい」と意気込みました

アニメ制作会社が野尻中で授業 生徒がアニメ制作の理解を深める

10月9日、市と地域活性化包括連携協定を結ぶ(株)RICE FIELD（田原麻美代表）が野尻中学校1年生にアニメの制作工程などについて授業しました。在宅可能なアニメ制作を活用した地域活性化に携わる人材の育成を目指す企業。生徒は実際にパラパラ漫画を作って、直接指導を受けるなどアニメ制作について理解を深めていました。



上田孔輝さんは「実際にアニメを作っている人からアニメの作り方を詳しく聞けて楽しかった。就職の幅が広がったので良い機会になった」と話しました

令和6年度決算報告

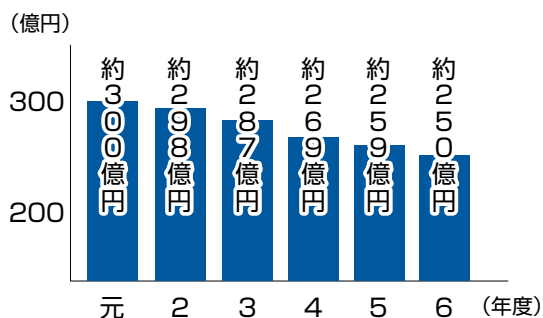
小林市の令和6年度の決算がまとまりました。どのような収入があり、どのように使われたのか。そして、小林市の財政状況はどうなっているのか。歳入歳出の決算額を健全化判断比率とともにお知らせします。

●問＝財政課 Tel 23 - 1114

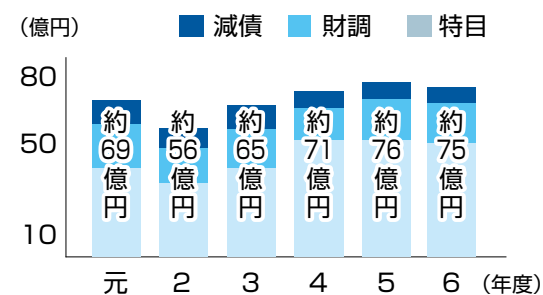
市の財政を家計に例えると

	市の財政	家計
収入	・市税 ・地方交付税	・月収（給料など） ・親からの仕送り
支出	・人件費 ・扶助費 ・公債費 ・物件費	・食費 ・医療費など ・ローン返済など ・光熱費・家賃

地方債残高の推移



基金残高の推移



歳入の状況

歳入には市独自の収入（自主財源）と市以外に頼る収入（依存財源）があります。

自主財源は、主に市税や寄附金などがあり、令和6年度は約107億円で全体の約33％。一方、依存財源は主に地方交付税や国県からの補助金、地方債などがあり、令和6年度は約214億円で全体の約67％でした。

歳出の状況

歳出は義務的経費、投資的経費、その他の経費に分類されます。

義務的経費は、支出が義務付けられ、削減することが難

しいもののことで、人件費や扶助費、公債費のことです。

令和6年度は、扶助費の増加により前年度比プラス4.8％となりました。

投資的経費は道路・公園の整備や施設の建設などを行う普通建設事業費や災害復旧事業費のことです。令和6年度は、前年度の畜産競争力強化整備事業に伴う反動減により前年度比マイナス15.1％となりました。

地方債残高と基金残高

借金である地方債残高は約250億円で、約9億円少なくなりました。また、貯金である基金残高は約75億円で、

約1億円減りました。

財政目標

第2次小林市総合計画後期基本計画における2つの財政目標のうち、1つ目の基礎的財政収支は約21億円の黒字で、目標である黒字を達成しました。また、2つ目の財政調整基金残高は約18億円で、目標である令和7年度末基金残高15億円を達成しています。が、今後の財政需要の変化等に対応するため、取り崩すことも想定されることから、動向をしっかりと見極める必要があります。

もっと“財政”を理解する

財政にまつわる用語を解説します

【地方交付税】

地域の経済格差を埋めるために国が地方に配分するお金。

【地方債】

借金のこと。今税金を払っている人だけでなく、将来利用する人にも負担してもらおうという考えに基づいています。

【財調（財政調整基金）】

災害復旧など臨時、異常の財政需要の財源に充てるための基金。

【減債（減債基金）】

地方債の償還に必要な財源を確保するための基金。

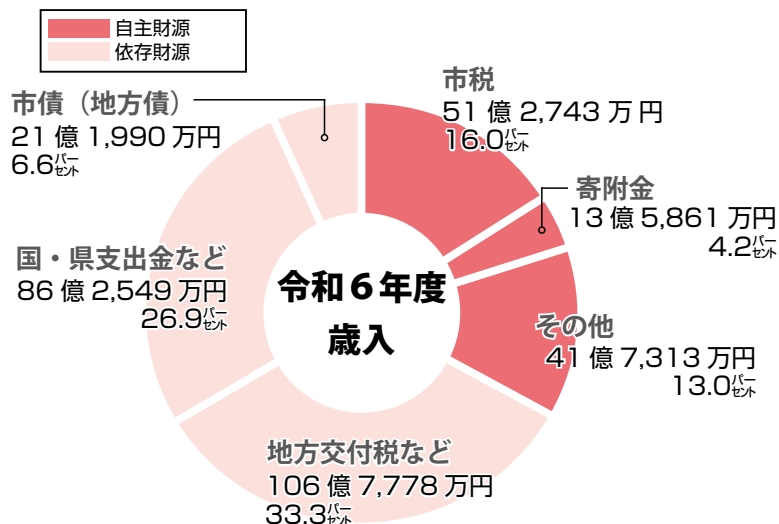
【特目（特定目的基金）】

目的の分野以外には使えない利用目的を限定している基金。

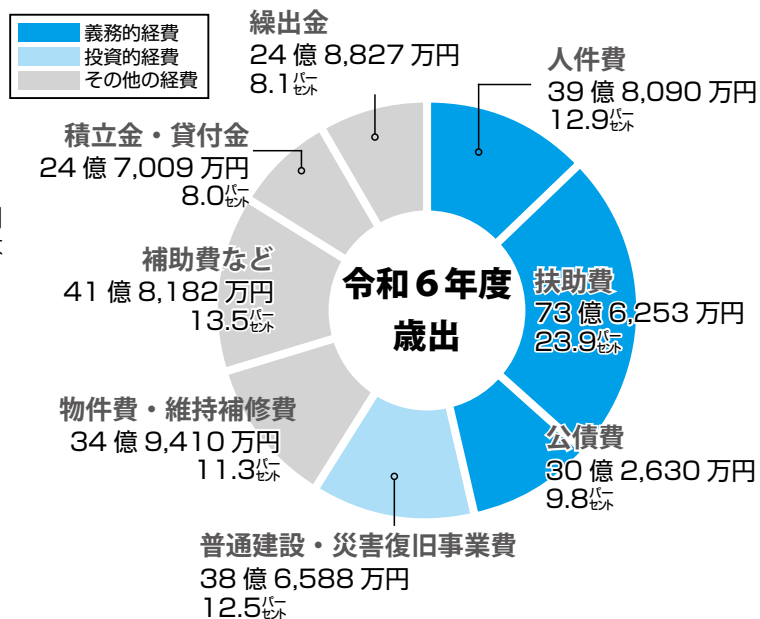
【基礎的財政収支】

借金（地方債）と借金返済（公債費）を除いた歳入歳出の収支のこと。黒字であれば、行政サービスに必要な経費を、借金（地方債）に頼らず、税金などで賄えていることを示す指標。

歳入 320 億 8,234 万円



歳出 308 億 6,989 万円



健全化判断比率を 読み解く



実質赤字比率 (単位:%)

一般会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率

R5	R6	早期健全化基準
—	—	12.81

※赤字ではないため、「—」で表示

連結実質赤字比率 (単位:%)

全ての会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率

R5	R6	早期健全化基準
—	—	17.81

※赤字ではないため、「—」で表示

実質公債費比率 (単位:%)

借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度を見る比率

R5	R6	早期健全化基準
12.8	12.5	25.0

将来負担比率 (単位:%)

市が抱える負債の残高から将来の財政への圧迫度を見る比率

R5	R6	早期健全化基準
70.6	56.7	350.0

令和6年度決算は、どの比率も早期健全化基準内であるため、健全性は維持されています。

会計別に見る 決算状況

(単位:千円)

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	32,082,337	30,869,890	1,212,447
特別会計			
国民健康保険事業	6,156,603	6,060,984	95,619
物品購入	1,222	1,222	0
西諸地域介護認定審査事業	34,421	32,047	2,374
介護保険事業	6,047,515	6,027,756	19,759
後期高齢者医療事業	1,478,313	1,475,142	3,171
企業会計			
水道事業	941,568	887,806	53,762
下水道事業	536,164	514,537	21,627
農業集落排水事業	222,333	212,469	9,864
病院事業	2,694,198	2,861,543	△ 167,345

歳入と歳出の差引

収支の前年度比較 (一般会計)

(単位:千円、%)

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引額
R6	32,082,337	30,869,890	1,212,447
R5	32,838,468	32,202,854	635,614
増減額	△ 756,131	△ 1,332,964	576,833
増減率	△ 2.3	△ 4.1	90.8

歳入総額は 320 億 8,234 万円で前年度と比較するとマイナス 2.3%、歳出総額は 308 億 6,989 万円で前年度と比較するとマイナス 4.1%となりました。物価高騰対策経費の減少等により、前年度を下回る決算規模となりました。

募集

公共職業訓練

「ITビジネス活用科」

求職者の早期就職を目指し、新たな職業に必要なパソコンなどに関する知識・技能の習得と資格を取得するための職業訓練を実施します。

◆訓練期間 1月8日(木曜)～4月7日(火曜)

◆定員 20人

◆場所 小林高等職業訓練校

◆受講料 無料

◆募集期限 12月3日(水曜)

◆申・問

・小林高等職業訓練校

TEL 23・6800

・ハローワーク小林

TEL 23・2171



講座・催し

生涯学習講座

中央公民館学習講座

【リズム体操講座】

エアロビクス、有酸素運動で筋力アップしよう。

◆日時(全て火曜)

12月2日、12月23日
1月6日、1月20日
2月3日、2月17日
10時～11時30分

◆場所 中央公民館

◆参加費 500円

◆定員 20人

◆講師 末元 政弘さん

◆申込締切 11月18日(火曜)

【頭ほぐし講座】

自分でできる「血行促進法」を学びましょう。

◆日時

① 11月19日(水曜)

10時～11時30分

② 11月28日(金曜)

19時～20時30分

◆参加費 無料

◆定員

① 16人 ② 親子10組

◆講師 浜砂 美千代さん

◆申込締切

それぞれ2週間前まで

【脳トレピアノ®講座】

初心者でも、楽譜が読めなくても楽しく脳トレできます。

◆日時(全て土曜)

11月29日、12月13日

12月20日、1月10日

1月24日、2月7日

2月21日、2月28日

10時～11時30分

◆場所 中央公民館

◆参加費 500円

◆定員 10人

◆持参品 卓上キーボード

※レンタル可(300円/回)

◆講師 岩切 理香さん

◆申込締切 11月17日(月曜)

【カラーしめ縄作り講座】

自分で作った素敵なしめ縄でお正月を迎えましょう。

◆日時 12月6日(土曜)

13時30分～15時

◆場所 中央公民館

◆参加費 無料(材料費別途)

◆定員 20人

※小中高生も参加できます

◆講師 久保脇 かずみさん

◆申込締切 11月25日(火曜)

【みんなで一緒にクリスマスコンサート】

ピアノとフルートの音色に癒やされる、参加型コンサートを体験しませんか。

◆日時 12月16日(火曜)

10時～12時

◆場所 中央公民館

◆参加費 無料

◆定員 30人

◆講師 中山 千佳子さん

今屋 早紀子さん

田中 まゆみさん

◆申込締切 12月2日(火曜)

【カラーしめ縄作り講座】

自分で作った素敵なしめ縄でお正月を迎えましょう。

◆日時 12月3日(水曜)

10時～11時30分

◆場所

野尻町保健福祉センター

◆参加費 無料(材料費別途)

◆定員 20人

◆講師 久保脇 かずみさん

◆申込締切 11月19日(水曜)

【手打ちで年越しそば講座】

手打ちそばの基本を習い、年越しそば作りにチャレンジ

しましう。

◆日時 12月9日(火曜)

10時～12時

◆場所

野尻町保健福祉センター

◆参加費 無料(材料費別途)

◆定員 20人

◆講師 岩倉 幸一さん

◆申込締切 11月25日(火曜)

生涯学習講座 共通事項

◆対象 市内在住・在勤の人

◆申込方法 窓口か電話

※申込多数の場合は抽選

※締切後も定員に空きがある場合は受け付けます

◆申・問・中央公民館

TEL 22・3482

大学・高校卒業後に 市内で就職・起業した人へ
～奨学金の返還をサポートします！～

◆対象者(主な要件)

- ・奨学金の貸与を受けて進学・卒業し、現在市内に居住している人
- ・市内で就業・起業して2年未満の人
- ・申請日に30歳以下で奨学金の返還年数が5年以上の人

◆補助金交付額

ひと月の返還額の4分の3に相当する額(上限12,000円)を最大36月分交付します。ただし、ひと月の支払額が上限額に満たない場合は、その支払額を上限とします。

◆申請期限

令和8年1月30日(金曜)

◆申請方法

必要書類を窓口へ提出

◆申・問＝地方創生課

TEL 23-1148

申請方法など
詳細はコチラ▼



福祉しよっぷ Emi-Asu



障がい福祉サービス事業所などで作った製品を展示・販売します。

◆日時 11月20日(木曜) 10時～13時

※商品が売り切れ次第終了

◆場所 市役所本館1階 多目的スペース

◆展示・販売商品

クッキー、パン、ドレッシング、加工食品、季節の野菜・果物、手工芸品、木工品など

●問＝福祉課 23-0111

昭和100年記念企画

「歴史ウォークラリー
「まちなかの記憶」

ガイドボランティア協会による、誰でも参加可能な市内の歴史・文化にふれるウォークラリーです。駅周辺の近代化の発展を見て回ります。

◆日時 12月6日(土曜)

※雨天中止

9時～12時(8時45分集合)

◆見学場所

小林駅周辺(アルコール工場跡・森林鉄道跡など)

◆集合場所 JAみやざき

こばやし地区本部

小林市細野1321番地

◆参加費

200円(保険料・資料代)

◆注意事項

約5キロほど歩きます。帽子

や水筒などを用意し、動きやすい服装で来てください。

◆申込締切 11月25日(火曜)

◆申・問・社会教育課

TEL 22-7912

案内

地雷撤去のため

はがきを集めてます

カンボジアの地雷被害を無くすため、書き損じはがきなどを集めています。

はがき2～3枚で1㎡の地雷撤去費用になります。

対象品

書き損じ・未使用はがき、

未使用切手、未使用テレカ、

Q.U.Oカードなど

期限 令和8年3月31日必着

申・問

一般財団法人カンボジア

地雷撤去キャンペーン宛

〒814-0002

福岡県福岡市早良区西新

1-7-10-702

TEL 092-833-7575

児童センターを
利用してみませんか

児童センターは未就学児から高校生までの子どもなどが安心して過ごせる居場所です。遊びや学びを通じて心と

体の成長を支援する多彩な体験イベントなど、さまざまな活動も行っています。ぜひ遊びに来てください。

また、健康づくりや地域のつながりを深める目的で、事前申請をすることで地域住民活動でも利用できます。

◆利用料

基本無料(一部実費あり)

◆児童の利用時間

水曜 13時～17時

土曜・日曜 10時～17時

◆地域住民活動での利用時間

児童の利用時間を除く日

9時～21時

休館日 第3日曜・祝日

・年末年始 など

◆所在地

中央児童センター

小林市細野385番地1

◆西小林児童センター

小林市北西方1244番地4

申・問・こども課

TEL 23-4319

Pickup Event

2/21(土)～2/22(日)

※事前申し込みは
令和8年1月30日(金曜)まで

▼LINEでは大会
情報などを発信



～第28回みやざきツデーマーチ～こばやし霧島連山絶景ウォーク

日時/令和8年2月21日(土曜)、22日(日曜)

時間/※コース毎に異なります。

詳しくはホームページをご覧ください。



場所/小林駅横中央ふれあい広場
(スタート/ゴール)

参加料(事前申込)/一般2,000円/西諸管内(一般)
1,000円/高校生以下500円/未就学児無料

市内の絶景を見ながら歩く「こばやし霧島連山絶景ウォーク」。今年も名産グルメや物産展などさまざまなイベントを企画し、郷土料理など温かいおもてなしも準備しています。事前予約がお得ですので、ぜひ申し込みください。

●問＝商工観光課 TEL 23-1174



＜前回大会の様子＞1 小林駅前中央ふれあい広場がスタート・ゴール 2 市内の絶景ポイントを体験 3 温かいおもてなしで交流 4 コースは5*からあり家族での参加も楽しめます

MRT ラジオ (AM 936kHz) が 一部地域で休止されます

MRT ラジオでは、12月1日（月曜）から一部 AM ラジオ局の運用を休止します。



◆AM 放送を休止する局 都城、小林、日南のラジオ局

◆放送休止の対象エリア 小林市、高原町、えびの市など

◆休止期間 12月1日～令和8年9月30日
※休止期間終了後廃止の可能性があります

これからも mrt ラジオを楽しむには？

①ワイド FM で楽しむ

雑音が少なくクリアな音質！ MRT ラジオはワイド FM で聴くことができます。

FM 90.4

※居住地域によっては若干弱くなるかもしれませんが、継続して AM936kHz で聴ける可能性があります

② radiko で楽しむ

スマホや PC などではラジオが聴ける無料サービス。過去1週間分の放送が聴ける機能も便利です。

▼詳細はコチラ



●問＝MRT 放送技術部
(受付時間：平日 10 時～ 17 時)
Tel 0984-27-6836
Mail : fm90.4@mrt.jp

11月12日～25日は 「女性に対する暴力をなくす運動」期間



暴力は、性別やお互いの間柄に関わらず決して許されるものではありません。特に、配偶者などからの暴力、セクシュアルハラスメント、ストーカー行為などは、女性の人権を著しく侵害します。これは、男女共同参画社会をつくるうえで克服すべき重要な課題です。また近年では、結婚していない若い男女の間での暴力（デートDV）の拡大の懸念もあります。女性が抱えるさまざまな悩みや不安に女性相談員が対応する相談室を活用ください。相談は無料で秘密も守られます。

【県男女共同参画センター相談専用電話（月曜～土曜）】

Tel 0985-60-1822 9時～17時 ※土曜は16時30分まで

●問＝市民課 Tel 23-1141

「わけものの主張西諸大会」出場者募集



政治や社会について、日頃考えていることや感じていること、求めていることなど発表してみませんか。

◆日時 1月17日（土曜）9時30分～

◆場所 飯野地区コミュニティセンター（えびの市）

◆応募資格 平成8年4月2日～平成22年4月1日までに生まれた人（高校1年生から29歳まで）

◆発表内容 有権者として、または未来の有権者として、政治や選挙について考えていることや感じていること、求めていることについての意見発表で、演題は自由です。

◆発表時間 5分程度（2,000字程度）

◆申込締切 12月12日（金曜）

※募集要項は市ホームページからダウンロードできます

●申・問＝選挙管理委員会事務局 Tel 23-1143

健康づくりの秋

近年、毎年暑い夏となっており、今年も猛暑となりました。10月以降も夏日が続き、体調管理も大変だったかと思えます。

一方で、台風や風水害の被害を受けることもない穏やかな年となり、米や果物なども豊作で実りの秋を迎えられました。

そして、少しずつ朝夕は秋を感じられるようになり、スポーツに最適な季節となりました。市の進める健康ポイント事業も参加者数2千名に到達する状況となっています。

歩くことでポイントがたまり景品と交換もできますし、グループや企業対抗などで競いながら楽しく健康づくりに取り組んでいただき感謝申し上げます。

私も1日平均8千歩と300位以内を目標に頑

張っていますが、なかなか届かない状況です。皆さんの頑張りに圧倒されております。

11月には市長との対抗戦も企画されていますので、とても楽しみにしております。

小林市の秋はおいしい地元農産物を消費し、みんなで歩いて健康づくりの秋にしましょう。

宮原市長のコラム

「信念を貫く」

Check!
☑ Volume.34





国際交流員 レポートのヨラム

「35年のドイツ統一」

●問＝地方創生課 Tel 23-1148

皆さんはパスポートを持っていますか。

それがあれば、いくつの国に入れるでしょうか。

このコラムでは、普段あまり歴史的な内容には触れていませんが、ドイツの統一が今年で35年になると聞くと、「歴史的な出来事」とはいえ、私の親が体験したことでもあるので、なんだか不思議な感じがします。

二つのドイツが存在していたことや、ベルリンの真ん中に壁があったことなどは、今の私にとってはなかなか想像するのが難しいですが、母からその頃の話聞くこともあり、今回はその中で興味深い点の一つ紹介したいと思います。

現在、パスポートだけで入れない国はほとんどありませんね。そして、私たちドイツ人にとっては、パスポートがなくても普通の身分証だけでヨーロッパの多くの国々に入ることができます。

私の地元では、近くの町から橋が架かっていて、



国境検査なしにポーランドに入れるんですよ。

しかし当時、東ドイツの国民が行けたのは、東欧諸国に属していた社会主義国（つまりポーランド、ブルガリア、チェコ、ハンガリー、ルーマニア）だけでした。特別な許可があればロシアやキューバにも行けたそうですが、西ドイツや「西側」と呼ばれた国々、つまり「敵の国」に行く可能性はほとんどゼロに近かったそうです。「逃亡の恐れがある」という理由で、ですね。

母の話聞いても、ヨーロッパやアジアを自由に旅行してきた私には、とても想像することができませんでした。以来、自分が「当然のこと」だと思っていることは、本当に当然なのかと、時々考えるようになりました。

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 小林市の話題 **Vol.7**
KOBASPONEWS

国スポ開催まで **694**日 障スポ開催まで **721**日 (11月1日時点)

▼ホームページ



▼Instagram



**国スポ・障スポ情報
発信中!**



●問＝国スポ・障スポ推進室
Tel 27-3325

「こばやし秋まつり」で宮崎国スポ・障スポをPR パレード参加や競技体験ブースでまつりを盛り上げます!

11月23日開催の「こばやし秋まつり2025」に、日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 小林市実行委員会も参加します!

10時30分から始まるパレードに参加するほか、昨年も大好評だったトランポリン競技やウエイトリフティング競技などの競技体験ブースも設置予定。

さらに12時50分頃からは、第2ステージ(べぶ広場)にみやざき犬と国スポ・障スポのPRキャラバンも登場予定です!一緒に大会を盛り上げましょう!

パレード 10時30分スタート

※国スポ・障スポPR隊は10時46分頃スタート

ステージ 12時50分～13時20分
／TENAMUビル付近の第2ステージ(べぶ広場)

みやざき犬も登場予定! /



写真は昨年度のこばやし秋まつりでのPRの様子

写真① パレードで大会をPR、**②** ウエイトリフティング体験、**③** トランポリン体験。競技体験は子どもたちに大人気!



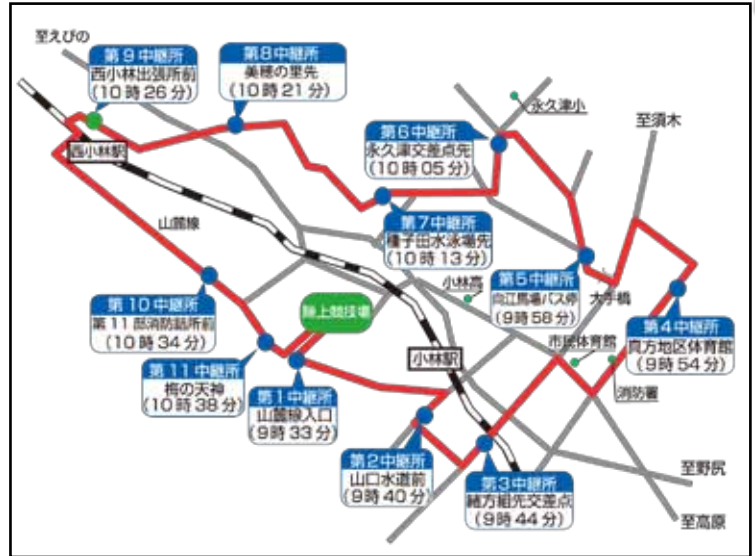
第74回こばやし駅伝競走大会

12区間 20.7kmを各小・中学校区の小学生から大人までが、力を合わせてタスキをつなぎます。沿道での多くのご声援をお願いします。また、当日は交通規制にご協力ください。



日程	12月7日(日曜) 9時30分スタート
場所	総合運動公園陸上競技場スタート・ゴール
注意事項	選手走行中は、コース内への車両の乗り入れはできません

区分・距離	第12区(小学生)	第11区(一般女子)	第10区(フリー)	第9区(フリー)	第8区(フリー)	第7区(中学生男子)	第6区(フリー)	第5区(小学生)	第4区(フリー)	第3区(中学生女子)	第2区(中学生男子)	第1区(小学生女子)
	1.3km	1.0km	2.1km	1.8km	1.6km	2.3km	2.3km	1.2km	2.6km	1.2km	2.3km	1.0km



食育推進事業で中学生が農業体験

食への正しい知識や食生活を学ぶ



市は、中学生を対象にした農業体験(日帰り・農家民泊)を行っています。これは、食への正しい知識や食生活を学び、健康な体づくりを推進することを目指す食育事業の一環です。

今年度は北きりしま田舎物語推進協議会の協力のもと、6月～10月にかけて市内7つの中学校が体験しました。

生徒はいくつかの班に分かれ、受け入れ農家を訪問。野菜の収穫などの農作業や自分たちで収穫した野菜を使った調理などを体験しています。

この取り組みで、自分たちが普段食べている食材がどのように育っているかを知り、命の大切さや食の大切さを実感するなど、学校では経験できないことを学べる場となっています。



元気なみやぎっ子食育推進校

のじりっ子が野菜の魅力を発見



野尻小学校では、本年度、県の委託を受け、「元気なみやぎっ子食育推進事業」に取り組んでいます。

9月12日には、3・4年生の児童と保護者を対象に、野菜ソムリエの**大角恭代さん**を講師に迎え、「野菜とお友達になろう」毎日の元気を作ってくれる野菜の話」と題して、出前授業がありました。大角さんの楽しく分かりやすいお話のおかげで、子ども達も普段何気なく食べている身近な野菜の魅力を感じることができました。

12月には、映画「はなちゃんのみそ汁」の題材となった安武はなさんとお父様の**安武信吾さん**を講師に迎えて、「はなちゃんのみそ汁作り」教室も開催予定です。

きずな協働体通信

このコーナーでは、市内9地区で設立された「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！

チームみまつ
協働体

三松校区の防災訓練に参加してみませんか



▼チームみまつ
協働体 Instagram



◆日時
11月16日（日曜）9時～

◆場所
小林市農村環境改善センター

11月16日、県の総合防災訓練の実施に合わせて、三松校区区長会とチームみまつ協働体が合同で防災訓練を実施します。

訓練では、防災講話、避難所での簡易ベッドや簡易トイレなどの組み立て体験、ロープワーク、炊き出し訓練などを企画。地域住民であれば誰でも参加できますので、ぜひ参加ください。

小さな意識と行動の積み重ねが大きな安心につながります。地域全体で防災への意識を高め、いざというときの備えに一緒に取り組みましょう。

南校区まちづくり
協議会

世代をつなぐ新竹地区の十五夜祭



9月15日、南校区の新竹地区で十五夜祭が開催されました。現在では市内でも数少ない取り組みとなった十五夜。地域ならではの伝統行事として、新竹地区では毎年多くの地域住民が楽しみにしています。今年は涼しさを感じる秋の夜空のもと開催され、多くの家族連れが参加。地域住民らの協力で作られた土俵で行われた相撲大会では、子どもたちによる力強い取り組みが繰り広げられ、会場には大きな声援が響き渡りました。

運営には、地域の子どもたちも積極的に関わり、司会進行や受け付け、食べ物の配膳などを担当。地域全体で支え合いながら、世代を超えて絆を深める楽しいひとときとなりました。

にっこばまちづくり
協議会

ふれあいウォーキング×こども食堂



10月4日、地域住民の交流の機会を設けることを目的に、市の「元氣と笑顔ハッシン事業」を活用したウォーキング大会を開催しました。

当日は雨も心配されましたが、スタート時には雨も上がり、秋の気配を感じる中、小学生から大人まで約50人が参加。西林小学校区5きのコースを楽しみながら歩きました。

最大の特徴は、当協議会主催の「ふれあい食堂」を同日開催したこと。これにより、運営スタッフや参加者の固定化という課題の解決に向けた新しい出会いや世代間交流が生まれました。また、お互いの活動を知ってもらおうきっかけにもなり、健康と福祉への関心が高まることを期待しています。

クッキングスタジオを建設中

食を通じた健康づくりを計画しています！

新体育館には、「健康づくり機能」や「子育て支援機能」などもある新保健センターが併設されます。子どもから高齢者まで幅広い世代が集い、学び、交流できる健康と子育て支援の拠点を目指します。

中でも注目は、充実した設備を備えたクッキングスタジオ。家庭で役立つ健康レシピを楽しく学べるほか、離乳食教室や親子料理教室など、世代を超えて食を通じた健康づくりを計画中です。

また、市民の方々が気軽に利用できる貸し出しも行います。完成したら、ぜひご利用ください。



●問 = 健康推進課 Tel 23-0311

覚えてみよう！使ってみよう！

手話で話そう！

問 = 福祉課 Tel 23-0111

日常会話で使える手話を毎月紹介します。手話を使うろう者の方とコミュニケーションをとってみませんか？

祭り、叩く（太鼓等）モデル：野尻小3年 のなかでこはる 野中心陽さん

親指を上にも両手を握りこぶしにして、交互に前後に動かす

「旅行、旅」モデル：野尻小5年 こはる 小幡 蓮菜さん

- 1 両手の人差し指を顔の両脇で交互に前後に振る
- 2 右手を親指、人差し指、小指を立てて右腰付近から顔の左上へ動かす



わたしたちにできる糖尿病予防

～すすめよう！健幸こばやし 21（第三次）糖尿病編～

日本では4～5人に1人が糖尿病または糖尿病予備軍と言われています。市でも国保医療費に占める糖尿病の割合は高く、重要な健康課題になっています。そのため、市では積極的に糖尿病発症予防、重症化予防に取り組んでいます。

11月14日は
「世界糖尿病デー」

糖尿病の予防や治療継続の重要性について周知する日として、全世界で糖尿病啓発キャンペーンが行われています。糖尿病に関する正しい知識を持ち、予防や治療の大切さについて考える機会にしてみませんか。



▼詳しくはコチラ



元気の知恵袋

●問 = 健康推進課 Tel 23-0323

＼ 取り組むべき4つのこと ／

- ①自身の血糖の状態を確認しましょう。

	基準値 範囲内	生活改善 指導レベル	医療機関 受診レベル
空腹時 血糖値	～ 99mg/dl	100 ～ 125mg/dl	126mg/dl 以上
HbA1c	～ 5.5%	5.6 ～ 6.4%	6.5%以上

- ②医師や看護師などから、健診結果や体の中がどのような状態なのか説明を受けましょう。
- ③再検査や治療が必要と判断された場合は必ず通院、治療を開始しましょう。
- ④生活習慣を見直しましょう。市の保健師、管理栄養士も生活改善のサポートをしています。

～ 児童書 ～



『きのこってなんだろう?』
さく：小林 路子
発行：福音館書店

～ 一般書 ～



『キャリアに迷ったら
一人で悩むな』
著者：柴田 郁夫
発行：日刊現代

休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館

◆開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで

【須木分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 9時～17時

【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで

毎月1日は館内整理日のため全館（本館・須木・野尻）休館

本は優しく扱しましょう

図書館の本は、個人の持ち物ではなく、たくさんの人たちが読む本です。次に読む人のためにも、本は優しく取り扱いましょう。

①本のページが破れてしまった場合などはセロハンテープ等を貼らずにそのまま図書館にお持ちください。



②書き込み、折り曲げ、切り取りなどをしないでください。



③水濡れやシミを防ぐため、雨・結露・飲食物に近づけないよう気を付けてください。



損傷した本は可能な限り修理に努めますが、修理不可能の場合や本を無くした場合は、弁償していただくことがあります。



出の山淡水魚水族館が 開館から30周年を迎えました！

平成7年5月に宮崎県出の山淡水魚展示館として開館し、現在に至るまで多くの人に愛され続けてきた、出の山淡水魚水族館が今年の5月で30周年を迎えました。

いつもお世話になっている皆さまへ、日頃の感謝を込めて、スペシャル企画を用意しました。

11月22日（土曜）から24日（月曜）には、3日間限定で30周年記念オリジナルクッキーを販売。12月には、オオサンショウウオ「しょう子ちゃん」の身体測定や大抽選会など盛りだくさんのイベントを企画します。



出の山淡水魚水族館で 30周年イベントを開催

他にも水族館では、「ポケットアクアリウム」(通称「ポケアク」)や、おもちゃ金魚すくい、ドクターフィッシュ体験など、リーズナブルな価格で家族で楽しめる体験アクティビティも随時開催中。変わらない場所がここにある。

今後も、さらなる進化を続け、全国名水百選に選ばれた湧水や自然を守りながら、皆さまに愛される、笑顔あふれる水族館であり続けます。

ご来館お待ちしております。

出の山淡水魚水族館

〒886-0005
小林市南西方 1091 番地
9時～17時
[休館日] 月曜
Tel 22-4326

公式 Instagram でイベント
情報などを発信中です▶



リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122
 小林市清掃工場 Tel 24-0959
 須木住民生活課 Tel 48-3132
 野尻住民生活課 Tel 44-1102

区	11月	12月
水流迫、東方1・2	4	2
真方1・2・3	5	1
南西2・3、通り町	6	3
南西1の西、南西4本町、新生町	6	4
南西1の東、種子田	7	5
北西1・3、緑町	10	8
北西2、坂元	11	9
西町1・2・3 南島田	13	11
仲町、永田町、後川内	12	10
細野2・3、南真方	20	12
細野1、南真方西	21	15
南真方東 上町・上町西	26	16
上町中、上町東 上町北	27	17
西堤、南堤	28	25
北堤	28	26
野尻地区 (第3日曜)	16	21
須木地区 (第4日曜)	23	28

今月のこれは何ごみ？



「モバイルバッテリー」
 (答えは左のページ)

● 育児・親子健康日程

問：こども課 Tel 23 - 4319

種 類	月 日	時 間	会 場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	受付 9:00 ～ 11:30	小林市保健センター
沐浴体験 (要予約)	11月17日(月)	13:30 ～ 15:30	
キッズフロア	12月3日(水)	受付 9:30 ～ 11:00	
もぐもぐクッキング (要予約)	11月19日(水)	受付 13:45 ～ 14:00 開催 14:00 ～ 15:30	
赤ちゃん健康診査	11月20日(木)	※個別に案内しています	
1歳6か月児健康診査	12月4日(木)		
3歳児健康診査	11月13日(木)		
歯っぴ～教室 (要予約)	12月9日(火)	受付 13:00 ～ 13:30	

● にここ運動教室 (13:30 ~ 15:30)

問：社会福祉協議会野尻支所 Tel 44 - 1206

場 所	11月	12月
野尻町保健福祉センター	11日(火)、25日(火)	2日(火)、9日(火)

● 健康相談

問：健康推進課 Tel 23 - 0323

月	日	曜	種 類	会 場	時 間
平日(祝日を除く)			健康相談 (体組成計・血管年齢測定)	小林市保健センター	8:30 ~ 17:15 (要予約)
11	13	木	まちの保健室	コープみやざき 小林店	13:30 ~ 15:30
11	18	火	まちかど健康相談	コープみやざき 小林店	13:30 ~ 15:30
11	27	木	まちの保健室	コープみやざき 小林店	13:30 ~ 15:30
12	3	水	まちかど健康相談	ブラッセだいわ 小林店	13:30 ~ 15:30

日曜祝日在宅当番医 (原則として9時から17時)

月	日	曜	在 宅 医	電話番号
11	16	日	すわクリニック	22-6489
	23	日	内村病院	23-2575
			和田クリニック	23-5653
	24	月	園田病院	22-2221
			高崎皮膚科医院	22-8521
	30	日	榎内視鏡内科医院	22-2819
			整形外科押領司病院	22-3131
12	7	日	柊山医院	22-2503

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種 類	月 日	場 所	時 間	備 考
休日納付・納税相談窓口	11月16日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	11月20日(木)	市役所本館1階 相談室	10:00～15:00	予約: 都城年金事務所

※年金移動相談は、事前に都城年金事務所 (Tel 0986-23-2571) に電話予約をお願いします

二原遺跡公園公開日

11月16日(日曜)
時間 9:30～11:30

農地移動申請

場所 農業委員会事務局
時間 9時～17時
受付締切日 11月10日(月曜)
※毎月設定している「申込締切日」以降に出された申請は、翌月の審査案件となります

税・保険料の納付期限

※納期限は12月1日(月曜)です

介護保険料 5期

国民健康保険税 5期

後期高齢者医療保険料 5期

これは何ぞみ? 答え

モバイルバッテリーは、『リサイクル品』です。サイクルの予定日に最寄りの集積場に出してください。ただし、圧迫・落下・高温などの影響でケースが破損や膨張、変形しているものは、中身が見える袋に入れるなどして、正常な物とは別にして出してください。

●問=生活環境課 Tel 23-8122

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月	日	曜	種 類	会 場	時 間
11	11	火	人権・行政・なやみごと	市役所東館1階会議室4	10:00～15:00
11	18	火	人権・なやみごと	市役所東館1階会議室4	
	25	火	人権・なやみごと	市役所東館1階会議室4	
12	2	火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	
	4	木	人権・なやみごと	野尻町保健福祉センター	
	9	火	人権・行政・なやみごと	市役所東館1階会議室4	

西諸県地域消費生活相談窓口(消費者トラブル相談)

場 市民課内 日 平日9時～12時、13時～16時
問 ☎23-1179 もしくは 消費者ホットライン【☎188(局番なし)】

ひとりで悩まずお話しください

◆こころの電話相談 NPO 法人こばやしハートム 月 20時～22時 ☎27-1850

◆お悩み傾聴ダイヤル	下記日時以外		☎ 0570-783-755
◆こころの電話相談	月～金	9時～19時	☎ 0985-32-5566
◆NPO 法人国際ビフレンダーズ 宮崎自殺防止センター	日 月 水 金	20時～23時	☎ 0985-77-9090
◆NPO 法人 宮崎いのちの電話	月 水 金 日 火 木 土	21時～4時 18時～4時	☎ 0570-783-556

その他の相談会や集い(参加希望者は事前に連絡ください)

小林保健所の相談会(場 小林保健所 問 23-3118) : 小林こすもす家族会
▼アルコール家族教室(アルコールで悩む本人・家族) : 精神疾患“学び合い”“助け合い”
日 毎月第2火曜 時 13時30分～15時30分 : “笑い合う”家族会です
▼ひきこもり・こころの健康相談 : 日 毎月第2水曜
日 11月は第3火曜 時 13時30分～15時30分 : 時 13時30分～15時30分
▼わかちあいの会(自死遺族のつどい) : 場 市民活動支援センター
日 毎月第4木曜 時 13時～15時 : 問 Tel 080-6423-5858

令和 8 年 2 月 28 日（土曜）まで

市の魅力伝える写真コンテスト 企業・団体賞も募集します

地方創生課では市の PR 事業の一環で写真コンテストを開催します。テーマは「空（そら）」。空を通して、小林市の魅力を伝える写真を募集します。市内で撮影した「空」が主役、または印象的な背景となっている写真をお待ちしています。

また、スポンサーとして一緒にコンテストを盛り上げてくださる企業・団体も募集します。詳細は、市ホームページでご確認ください（右の二次元コードからアクセスできます）。



青空、夕焼け、雲、星空、空とまち、空と人。雄大な自然や日常の中で見つけた小林市の魅力を伝える「空（そら）」写真を応募ください。

●問＝地方創生課（Tel 23-1148）



小林の「よかところ」をハッシンしよう！
投稿写真から数点を広報紙で紹介♪

Instagram & 広報こばやし
#ハッシンコバヤシ



▲詳細はコチラ

「ハッシンしたい小林の魅力」を写した写真に「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグを付けて、Instagram に投稿しませんか。市内で撮影したものであれば、景色、日常風景なんでも OK。

@i.am.hako さん



#ハッシンコバヤシ

@wakaharu.1104 さん



#ナイトコスモス

@jsb3.reo さん



#吉野北人

人のうごき（小林市の人口）

人口	40,223 人	(－ 83、－ 880)
男	18,746 人	(－ 35、－ 401)
女	21,477 人	(－ 48、－ 479)
世帯	18,878 世帯	(－ 45、－ 223)

令和 7 年 10 月 1 日現在現住人口（前月比、前年同月比）

現住人口：国勢調査人口（実際に居住している人口）をもとに、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。

火災・救急発生状況

種別	9 月	累計	昨年
建物	1	14	+ 6
林野	0	0	－ 1
車両	1	2	+ 1
その他	1	9	－ 4
救急	208	1792	+ 46

交通事故発生状況

種別	9 月	累計	昨年
人身	11	78	－ 8
物損	64	660	－ 47
死者	0	0	－ 2
負傷者	13	98	－ 4
全国死者	1778	(昨年同月比 － 98)	

画：友安よーいち
第121話「落ち葉の布団で寝てみたい」



広報紙へのご意見・感想を
お気軽にお寄せください



読んだ感想や、こんな情報が知りたい、
この人を取材してほしいなどのご意見
を、二次元コードからお寄せください。

心の花びら

秋の朝天使の梯子摩訶不思議

(小林合歓の会 内田トシ子)

コスモスや届けたい国数多し (小林合歓の会 渕上律子)

昼顔の不敵な繁茂我も欲し (小林合歓の会 海蔵由喜子)

花茗荷雑草の中白光る (小林合歓の会 本田澄子)

川明かり恩師の好きな石路の花

(からくに句会 中園直子)

飄飄と生きる強さよねこじやらし (東脇哲郎)

十五夜子がおせと相撲月へ飛ぶ (長友正臣)

軽トラの荷台にゆられ案山子かな (武ナミ子)

SUKU SUKU

つねみ はずみ くん
恒見 秀澄 くん

令和6年2月22日生



よく食べて、よく寝て、よく遊び、元
気いっぱいのはずみくん！これから
元気にすくすく育ってね！大好き♡
保護者：恒見宏平・恒見彩加

すくすく募集中！

[申・問]

・企画政策課 TEL 23 - 0456



申し込みはコチラ！

さかもと おと くん
坂本 絃音 くん

令和7年3月11日生



いつもパパとママを癒してくれてあり
がとう！いっぱい食べて、いっぱい
笑って元気に育ってね！
保護者：坂本方光・坂本瑠奈

<編集後記>

現在、2つのフォトコンテストを開催
中。スマートフォンで気軽に参加でき
ますので、市内の「私が見つけた散歩
道」、「空(そら)」についての写真を撮っ
て応募してみませんか。(榎田)

秀峰高校生が企画・運営した結婚式に
取材に行きました。新郎・新婦よりも
泣いていた高校生。それを見て青春し
てるなと感じました。いつになっても
心は若くありたいですね。(井手平)



日本神話の郷 霧島岑神社

例大祭…11月18日（火曜） 10:30～
こばやし秋まつり御神幸行列
…11月23日（日曜） 10:31 ころ

小林市細野（古宇）4937 社務所 TEL 0984-23-0855
（細野中より南へ1.2km直進） 宮司携帯 090-3735-9954

和田 クリニック
人工透析センター

超純水透析液を使用した質の高い透析治療
最新機種（全自動透析装置）を用いた安心・安全な透析
送迎応談・随時見学可

TEL 23-5653 / Fax 22-5142
〒886-0003 小林市堤 3727 番地 1
<http://wada-clinic.or.jp/> 和田クリニック

**トラクター・重機
トラック・農機具** 見積り無料
どこでも
かけつけます！

古くても、壊れてても、不動車でも
どこよりも **高く買い取る** ことを目指
しています！！

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、
又は買取額 10%UP 致します。

TEL: 0986-77-9092
農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号
アヴァンティ 携帯: 080-3375-9750
FAX: 0986-77-9092
<https://kaitorimiyazaki.jimdo.com>

株式会社 こさの印刷

小林市梅の天神下（山麓線）
TEL. (0984) 27-0050
FAX. (0984) 27-0051
E-mail: kzn.o@abelia.ocn.ne.jp

MYAUCHI (有)宮内葬儀社
0120-24-2349

小林市細野 437 番地 4（市役所前）
TEL 0984-22-2349

西町斎場・上町斎場・ラウム会館

Q-TEI 九州555インテリアグループ ●営業時間：8時～17時30分

(有) やすかた 畳ふすま店

小林店 〒886-0007 小林市真方 384-10
TEL 0984-22-4566
FAX 0984-27-4566

都城三股店 〒889-1914 三股町夢池字前ノ村 4178
TEL 0986-36-3820
FAX 0986-36-8621

通話料無料（フリーダイヤル）
0120-18-4566
お電話下されば見積りに伺います（無料）

「大切な方とのお別れをお手伝いいたします」
「大小ご希望に応じたご葬儀をご提案いたします」

※ただいまプリエール会員（割引特典あり）募集中です。
詳しい内容はお近くの斎場または各支店でお尋ねください。

JA みやざき プリエール小林

フリーダイヤル	☎ 0120-89-0983
プリエール小林 小林斎場	小林市水流迫 644-4 ☎ 23-1084
プリエール小林 野尻斎場	小林市野尻町東麓 1379-1 ☎ 44-0040
プリエール小林 高原斎場	高原町大字西麓 3243-1 ☎ 42-4400

広報こばやしでは、収入確保対策として有料広告を掲載しています。

広告内容は市が推奨するものではありません。掲載している広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。